

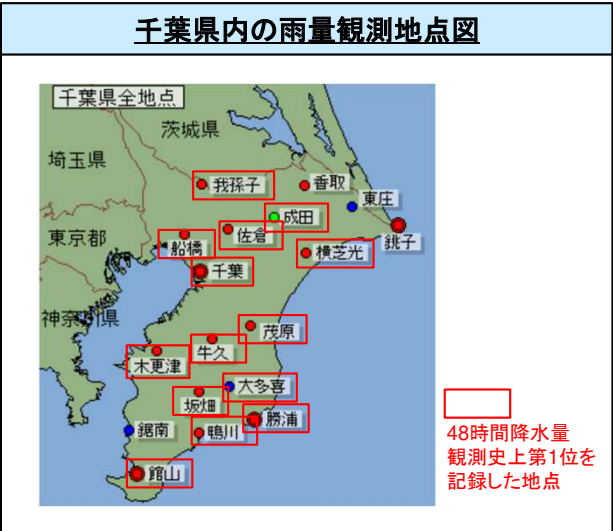
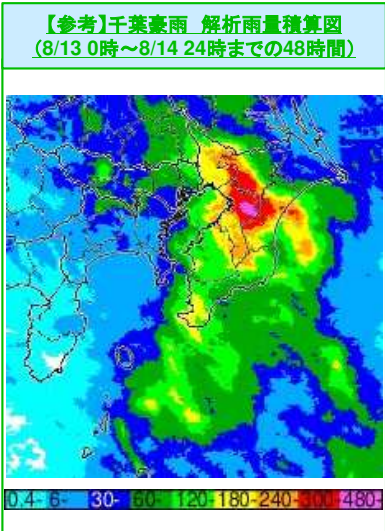
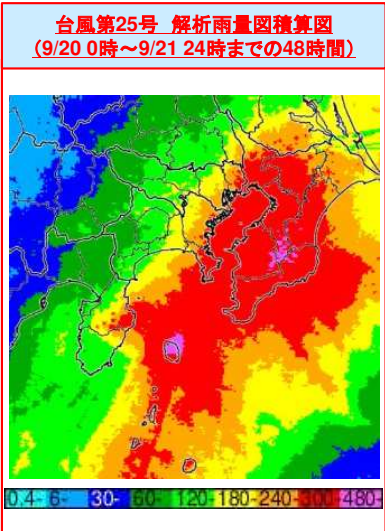
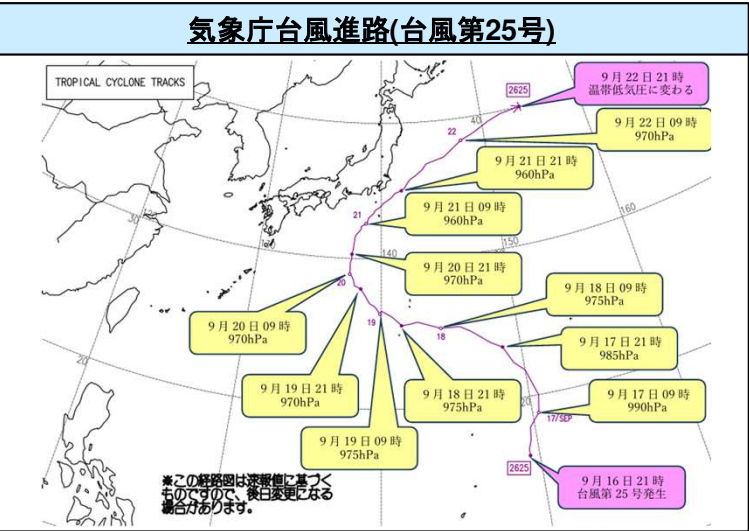
令和8年9月台風第25号における 関東地方整備局の対応等について

2026/10/9時点

令和8年台風第25号の概要

10/8時点

- 9月16日21時にマリアナ諸島で発生した台風第25号は、18日から19日に小笠原諸島に接近、21日に大型で強い勢力で伊豆諸島や関東甲信地方に接近した。その後、台風は22日21時に日本のはるか東で温帯低気圧に変わった。
- 関東甲信地方では21日の24時間降水量がこれまでの観測史上1位や9月の1位を更新し、19日から21日までの総雨量は伊豆諸島で800ミリ、静岡県で500ミリ、千葉県で450ミリを超えるなど記録的な大雨となった所があった。
- 千葉県内の気象庁雨量観測所18地点のうち、14地点で48時間降水量の観測史上第1位を更新した。



観測史上第1～3位【N時間降水量】			
佐倉 (千葉県)			
要素名／順位	1位	2位	3位
日最大1時間降水量(10分間隔)の多い方から (mm)	96.5 (2026/8/13)	67.0 (2015/6/23)	65.0 (2009/8/10)
月最大3時間降水量の多い方から (mm)	189.5 (2026/8/13)	121.0 (2019/10/25)	114.0 (2013/10/16)
月最大6時間降水量の多い方から (mm)	211.5 (2026/8/13)	189.0 (2013/10/16)	183.0 (2019/10/25)
月最大12時間降水量の多い方から (mm)	256.5 (2013/10/16)	248.0 (2019/10/25)	235.0 (2026/8/14)
月最大24時間降水量の多い方から (mm)	322.0 J (2026/9/21)	301.5 (2013/10/16)	274.5 (2026/8/14)
月最大48時間降水量の多い方から (mm)	377.5 J (2026/9/22)	309.0 (2026/8/15)	301.5 (2013/10/17)
月最大72時間降水量の多い方から (mm)	377.5 J (2026/9/23)	317.0 (2026/8/14)	301.5 (2013/10/18)
千葉 (千葉県)			
要素名／順位	1位	2位	3位
日最大1時間降水量(10分間隔)の多い方から (mm)	111.5 (2026/8/13)	67.5 (2010/9/8)	65 (1986/9/9)
月最大3時間降水量の多い方から (mm)	188.5 (2026/8/13)	137.5 (2010/9/8)	131.0 (2013/10/16)
月最大6時間降水量の多い方から (mm)	293.0 (2026/8/13)	211.0 (2013/10/16)	181.5 J (2026/9/21)
月最大12時間降水量の多い方から (mm)	348.0 (2026/8/14)	267.5 (2013/10/16)	241 (1996/9/22)
月最大24時間降水量の多い方から (mm)	367.0 (2026/8/14)	352.5 J (2026/9/21)	309.0 (2013/10/16)
月最大48時間降水量の多い方から (mm)	419.0 J (2026/9/22)	387.0 (2026/8/14)	309.0 (2013/10/17)
月最大72時間降水量の多い方から (mm)	426.5 (2026/8/14)	420.0 J (2026/9/22)	309.0 (2013/10/18)

令和8年台風第25号による被災状況

- 令和8年台風第25号に伴う豪雨により、土砂災害、外水氾濫及び内水氾濫による浸水、道路冠水等が発生した。この災害により、**全国で死者17名、重傷者3名及び軽傷者38名の人的被害**が生じた。
- 建物被害については、**全壊67棟、半壊・一部損壊662棟、床上浸水424棟及び床下浸水1,259棟の被害**が発生した。
- ライフラインについては、停電が最大約62,704戸（東京電力管内、10/5時点：約610戸）、断水が最大約9,070戸（復旧済）に及ぶなどの被害が生じた。

被害の概要

	人的被害（人）				建物被害（棟）				備考
	死者	行方不明	負傷者		全壊	半壊一部損壊	床上浸水	床下浸水	
			重傷者	軽傷者					
茨城県				2		3	2	40	
埼玉県								1	
千葉県	10		2	29	59	603	419	1,216	
東京都						2	3	1	
神奈川県	5		1	6	8	52			
熊本県	1								
宮崎県	1			1		2		1	
合計	17		3	38	67	662	424	1,259	停電 約610戸 (最大時約62,704戸)※東電管内 断水 復旧済 (最大時9,074戸)

人的被害、建物被害：10/5 9:00時点 消防庁発表
停電軒数：10/5 8:00時点 内閣府防災発表
断水軒数：10/5 9:00時点 国土交通省発表



河川管理施設の被災状況

※10月8日18時時点

●【千葉県】決壊した河川（2河川）

北印旛沼（きたいんぼぬま）、長門川（ながとがわ）
※上記被害状況は、10月8日9:00時点の情報です。

●【千葉県】越水等した河川（13河川）

北印旛沼（きたいんぼぬま）、小糸川（こいとがわ）、高崎川（たかさきがわ）、鹿島川（かしまがわ）、
作田川（さくたがわ）、西印旛沼（にしんぼぬま）、印旛放水路（いんぱほうすいろ）、村田川（むらたがわ）、
都川（みやこがわ）、豊田川（とよだがわ）、三途川（さんずがわ）、鶴枝川（つるえがわ）、埴生川（はぶがわ）
※上記被害状況は、10月8日9:00時点の情報です。

●【千葉県】河川管理施設被害（45河川121箇所）

利根川水系旧長門川（きゅうながとがわ）	護岸損壊 1箇所	保全対策完了
利根川水系印旛放水路（いんぱほうすいろ）	護岸損壊 2箇所	保全対策完了
利根川水系鹿島川（かしまがわ）	護岸損壊 2箇所	保全対策完了
利根川水系大津川（おおつがわ）	護岸損壊 1箇所	保全対策完了
一宮川水系一宮川（いちのみやがわ）	護岸損壊 7箇所	保全対策完了
一宮川水系埴生川（はぶがわ）	護岸損壊 8箇所	保全対策完了
一宮川水系瑞沢川（みずさわがわ）	護岸損壊 4箇所	保全対策完了
一宮川水系長楽寺川（ちやうらじがわ）	護岸損壊 1箇所	保全対策完了
一宮川水系小生田川（おぶたがわ）	護岸損壊 5箇所	保全対策完了
一宮川水系豊田川（とよだがわ）	護岸損壊 1箇所	保全対策完了
一宮川水系阿久川（あがわ）	護岸損壊 3箇所	保全対策完了
一宮川水系佐坪川（さつぼがわ）	護岸損壊 1箇所	保全対策完了
夷隅川水系夷隅川（いすみがわ）	護岸損壊 1箇所	保全対策完了
夷隅川水系大野川（おののがわ）	護岸損壊 1箇所	保全対策完了
夷隅川水系落合川（おちあいがわ）	護岸損壊 1箇所	保全対策完了
村田川水系村田川（むらたがわ）	護岸損壊 5箇所	保全対策完了
村田川水系村田川（むらたがわ）	倒木による河積阻害 1箇所	保全対策完了
村田川水系神崎川（かんさきがわ）	護岸損壊 1箇所	保全対策完了
小糸川水系小糸川（こいとがわ）	護岸損壊 1箇所	保全対策完了
小糸川水系江川（えがわ）	護岸損壊 1箇所	保全対策完了
小糸川水系馬登川（まのぼりがわ）	護岸損壊 3箇所	保全対策完了
小糸川水系宮下川（みやしたがわ）	護岸損壊 1箇所	保全対策完了
小久保川水系小久保川（こくぼがわ）	護岸損壊 2箇所	保全対策完了
川尻川水系川尻川（かわじりがわ）	トンネル河川崩落 1箇所	保全対策完了
丸山川水系丸山川（まるやまがわ）	護岸損壊 4箇所	保全対策完了
加茂川水系加茂川（かもがわ）	護岸損壊 3箇所	保全対策完了
小櫃川水系小櫃川（おびつがわ）	護岸損壊 3箇所	保全対策完了
小櫃川水系御腹川（おはらがわ）	護岸損壊 4箇所	保全対策完了
小櫃川水系御腹川（おはらがわ）	土砂堆積 1箇所	保全対策完了
小櫃川水系武田川（たけだがわ）	護岸損壊 3箇所	保全対策完了
小櫃川水系派川武田川（はせんたけだがわ）	護岸損壊 2箇所	保全対策完了
小櫃川水系櫛水川（やりみずがわ）	護岸損壊 1箇所	保全対策完了
矢那川水系矢那川（やながわ）	護岸損壊 6箇所	保全対策完了
矢那川水系平川（ひらがわ）	護岸損壊 3箇所	保全対策完了
養老川水系養老川（ようろうがわ）	管理用通路のクラック 1箇所	保全対策完了
保田川水系保田川（はたがわ）	護岸損壊 1箇所	保全対策完了
佐久間川水系佐久間川（さくまがわ）	護岸損壊 1箇所	保全対策完了
岩井川水系大川（おおかわ）	護岸損壊 1箇所	保全対策完了
岡本川水系岡本川（おかもとがわ）	護岸損壊 1箇所	保全対策完了
平久里川水系平久里川（へくりがわ）	護岸損壊 4箇所	保全対策完了
平久里川水系山名川（やまながわ）	護岸損壊 1箇所	保全対策完了
温石川水系温石川（おんじやくがわ）	護岸損壊 2箇所	保全対策完了
三原川水系三原川（みはらがわ）	護岸損壊 4箇所	保全対策完了
岩瀬川水系岩瀬川（いわせがわ）	護岸損壊 1箇所	保全対策完了
烏田川水系烏田川（からすがわ）	護岸損壊 2箇所	保全対策完了
染川水系染川（そめがわ）	護岸損壊 1箇所	保全対策完了
畑沢川水系畑沢川（はたさわがわ）	護岸損壊 2箇所	保全対策完了

※上記被害状況は、10月8日9:00時点の情報です。

●【神奈川県】河川管理施設被害（1河川1箇所）

下山川水系下山川（しもやまがわ） 護岸損壊 1箇所 保全対策完了
※上記被害状況は、9月28日05:00時点の情報です。



※保全対策：ブルーシート、バリケード、土のう等の設置

（凡例）

赤字：千葉県管理河川

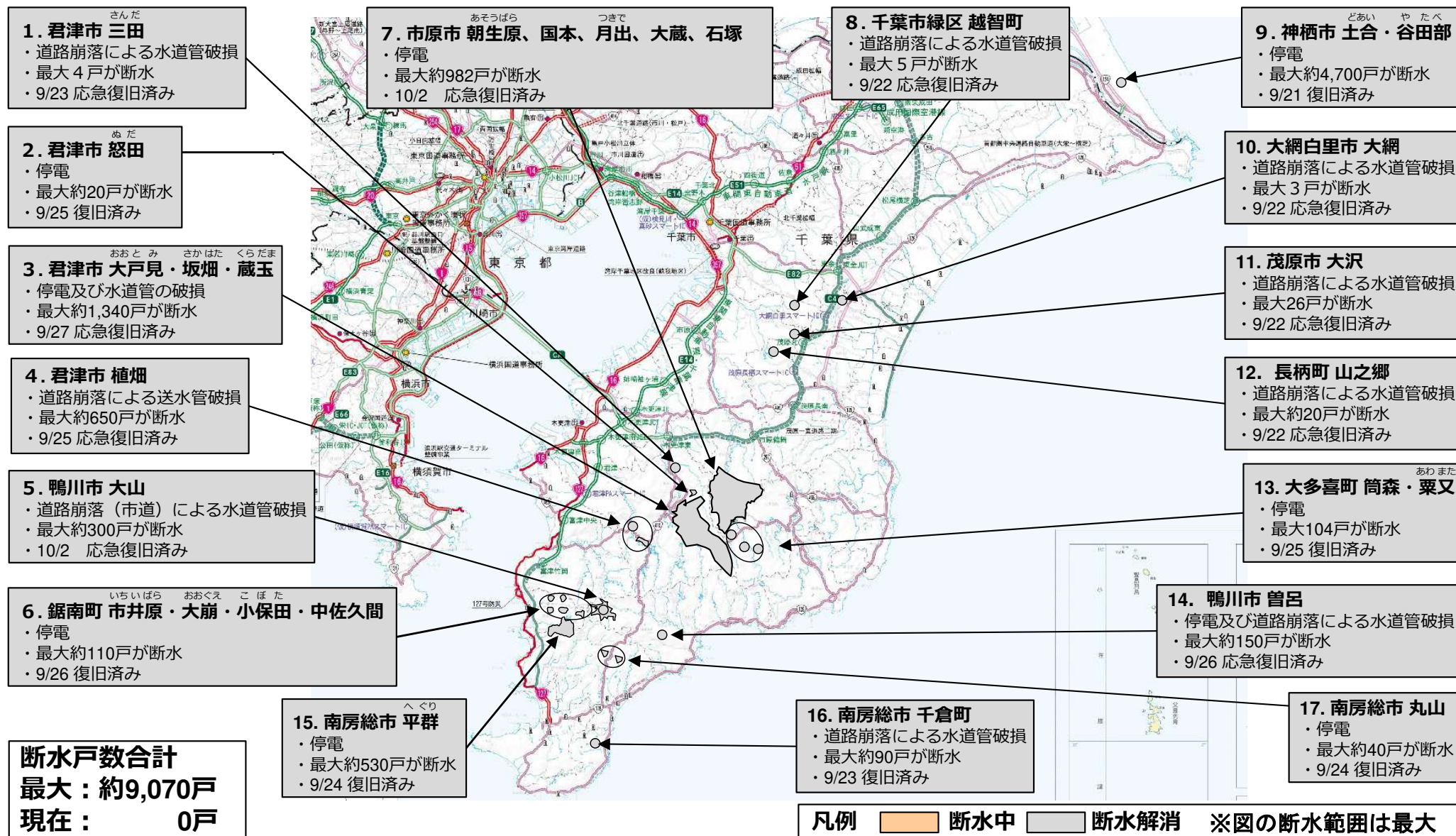
水色マーカー：決壊した河川

黄色マーカー：越水等した河川

青線：越水等したが施設被害の無い河川

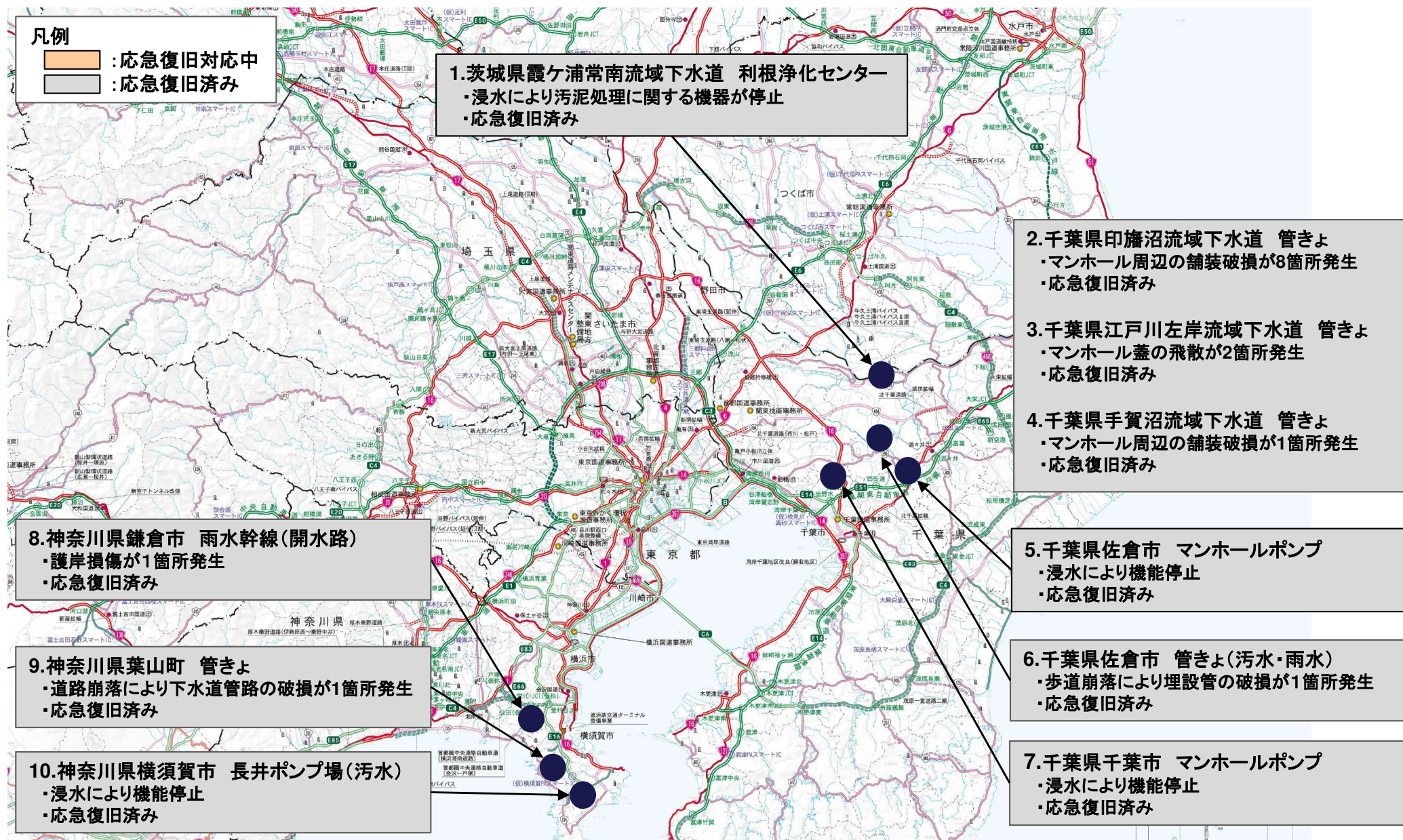
※10月8日15時時点

○茨城県、千葉県において、水道管破損、停電により**最大約9,070戸が断水**(茨城県約4,700戸、千葉県約4,370戸)
○10月2日17時30分に**すべての断水が解消**。



※10月8日15時時点

○下水道施設の被害については、10月4日に応急復旧が完了した。



土砂災害の発生状況

※10月4日20時時点

【機密性2】

土砂災害発生件数 **340件**

【被害状況】 人的被害:死者11名、負傷者6名

人家被害:全壊28戸、半壊13戸、一部損壊61戸

発生件数内訳

千葉県	273件
神奈川県	175件
茨城県	8件
東京都	4件
栃木県	1件

※これは速報値であり、数値等は今後変わることがあります。

※都道府県砂防部局からの情報により集計しており、確認中も含まれます

9/21

がけ崩れ

さんむし もり
千葉県山武市森



死者1名
人家全壊1戸

9/21

がけ崩れ

もばらし ほんのう
千葉県茂原市本納



死者1名
人家全壊1戸

9/21

がけ崩れ

かもがわし こみなと
千葉県鴨川市小湊



死者3名
人家全壊8戸

9月22日、防災ヘリより撮影

9/21

がけ崩れ

かもがわし にしちょう
千葉県鴨川市西町



死者1名、負傷者1名
人家全壊3戸

9/21

がけ崩れ

みうらし みなみしたうらまち
神奈川県三浦市南下浦町



死者1名
人家全壊1戸(アパート)

9/21

がけ崩れ

みうらし はつせまち
神奈川県三浦市初声町



死者1名
人家全壊1戸

9月22日、防災ヘリより撮影

9/21

がけ崩れ

よこすかし ながい
神奈川県横須賀市長井2



死者2名
人家全壊1戸

9/21

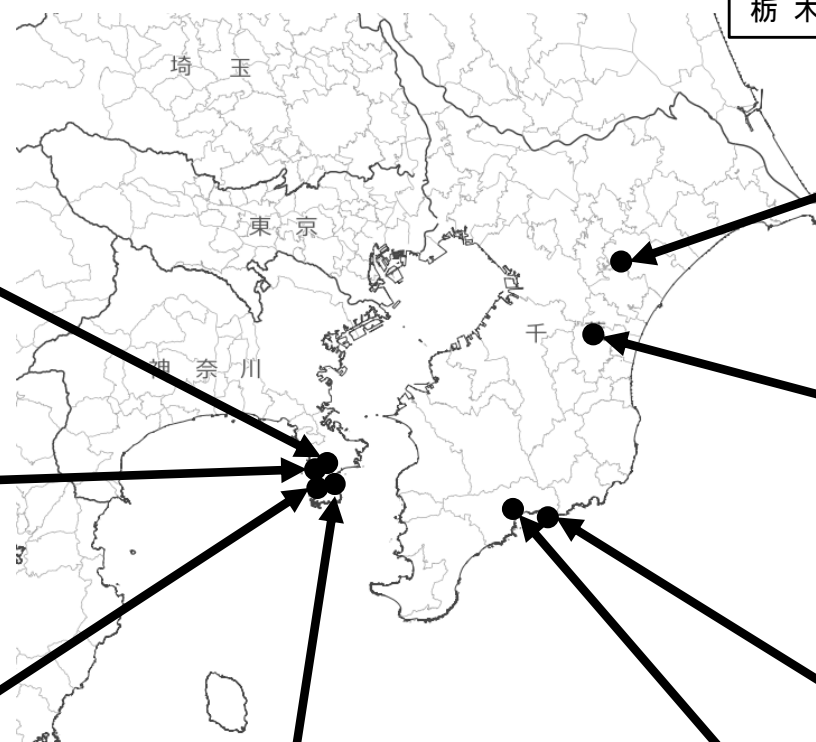
がけ崩れ

よこすかし ながい
神奈川県横須賀市長井1



死者1名
一部損壊1戸

9月22日、防災ヘリより撮影



直轄道路の被災状況



道路の被災状況

<被災等概要>

○高 速 道 路:被災通行止め なし、 雨量基準超過等通行止め なし
○有 料 道 路:被災通行止め なし、 雨量基準超過等通行止め なし
○直 轄 国 道:被災通行止め 1 路線 1 区間、雨量基準超過等通行止め なし
○補 助 国 道:被災通行止め 1 県 4 区間
○都道府県道等:被災通行止め 5 県 48 区間
(路面冠水 1、倒木 4、道路損壊 4、法面崩落 32、土砂流入 3、路面陥没 3、落石 1)

・道路の土砂流入等による被災状況等

	9/21_07:00	9/22_06:00	9/22_17:00	9/23_06:00	10/2_05:00	10/5_06:00
高速道路	-	4路線17区間	3路線13区間	-	-	-
直轄国道	-	2路線2区間	1路線2区間	1路線2区間	1路線1区間	1路線1区間
補助国道	-	3県5区間	1県16区間	1県16区間	1県5区間	1県4区間
都道府県道等	2県11区間	4県37区間	4県37区間	4県90区間	5県56区間	5県48区間

○主な幹線道路(高速、有料、直轄)の被災通行止め1路線1区間、雨量超過等通行止め なし

○ライフライン(電力・通信・上下水道・鉄道)について、9月18日から連絡調整を実施

○9月24日に設置した、電力事業者、千葉県等で構成する「電力・通信の復旧に向けた関東地区連絡調整会議」において早期復旧に向けた取組を推進。千葉県等からの支援要請を受け、国による道路啓開を実施中

○停電による断水の早期復旧に向け、千葉県からの支援要請を受け、実施した国による道路啓開については10月1日に完了

○9月25日に設置した、鉄道事業者、千葉県等で構成する「JR内房線及び並走する県道287号線の災害復旧に係る事業間連携に関する地方連絡調整会議」において、早期復旧に向けた取組を推進

○9月23日に設置した、国、県をはじめ関係機関で構成する「台風第25号に伴う千葉県交通マネジメント検討会」において、通行止め区間の迂回路等の案内や交通状況に関する情報発信の取組を推進



鉄道の被災状況

JR東日本 内房線：土砂等流入等

1. 被害場所 姉ヶ崎～長浦間
2. 運休区間 姉ヶ崎～長浦間
3. 復旧見込 復旧まで少なくとも3ヶ月程度かかる見込み
4. 代行輸送 バスによる代行輸送実施

JR東日本 久留里線：盛土崩壊等

1. 被害場所 平山～上総亀山間
2. 運休区間 久留里～上総亀山間
3. 復旧見込 運転再開の見込みは立っていない
4. 代行輸送 バス・タクシーによる代行輸送実施

JR東日本 総武線：路盤流出等

1. 被害場所 八街～日向間
2. 運休区間 八街～成東間
3. 復旧見込 復旧まで1ヶ月程度かかる見込み
4. 代行輸送 バスによる代行輸送実施

小湊鉄道：路盤流出等

1. 被害場所 上総牛久～上総中野間
2. 運休区間 上総牛久～上総中野間
3. 復旧見込 運転再開の見込みは立っていない
4. 代行輸送 未定



① 内房線・姉ヶ崎～長浦間 土砂等流入



① 内房線・姉ヶ崎～長浦間 土砂等流入



② 久留里線・上総松丘～上総亀山間 盛土崩壊



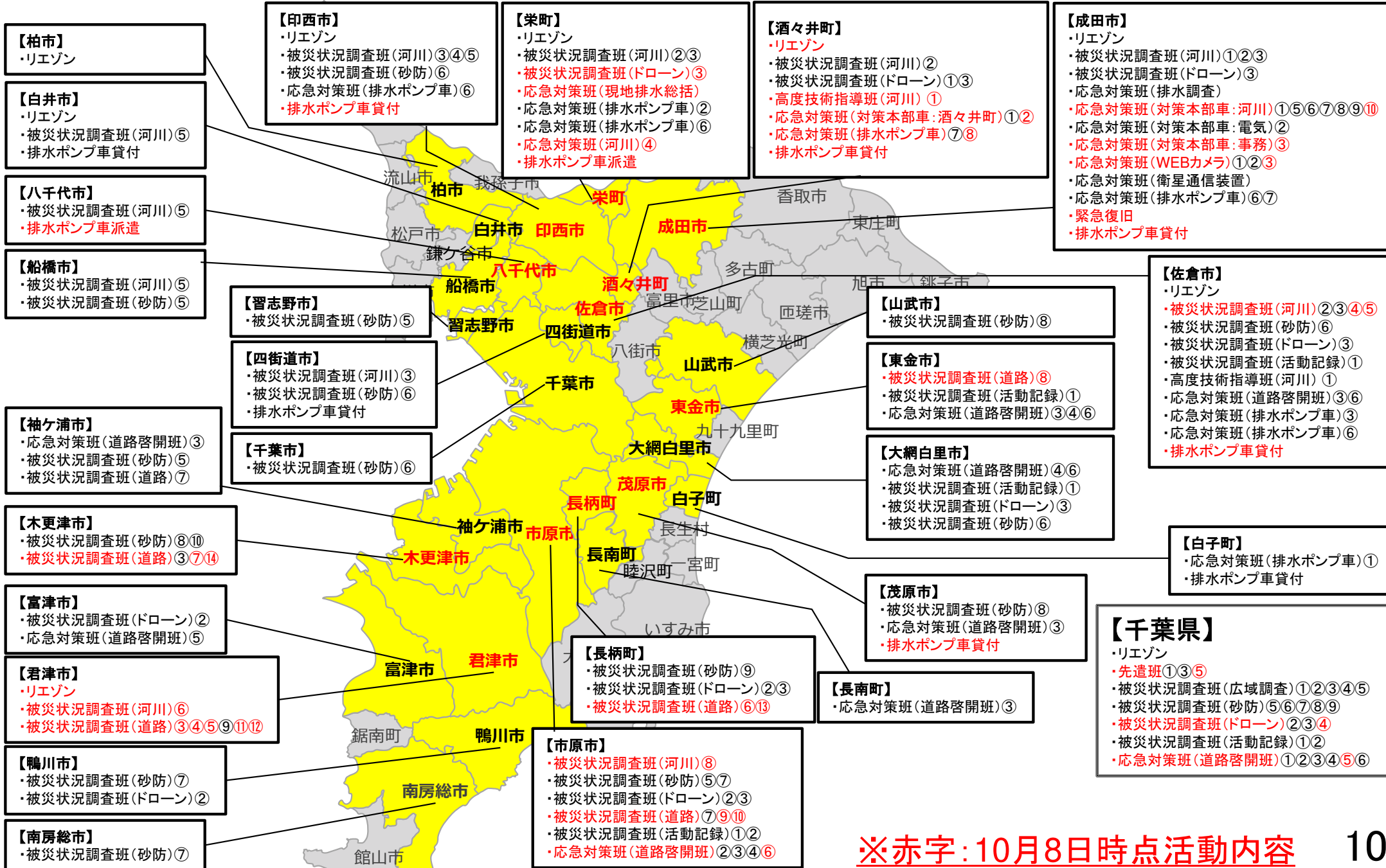
② 久留里線・上総松丘～上総亀山間 盛土崩壊



※写真は事業者より提供

令和8年9月台風第25号における自治体支援

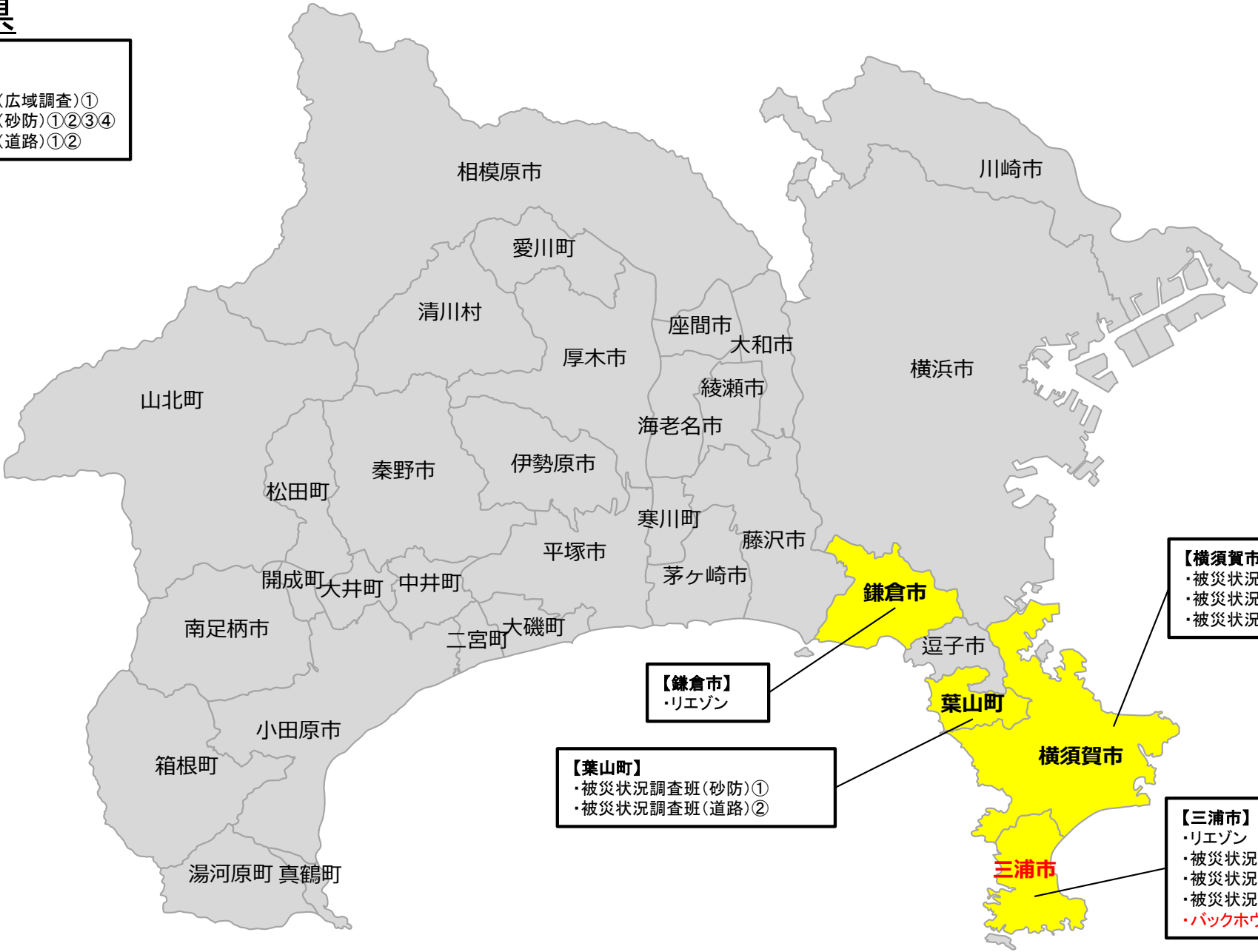
○令和8年10月8日時点で、3県、32市・町を中心にのべ約1455人・日で活動を展開(リエゾン等含む)。



※赤字:10月8日時点活動内容

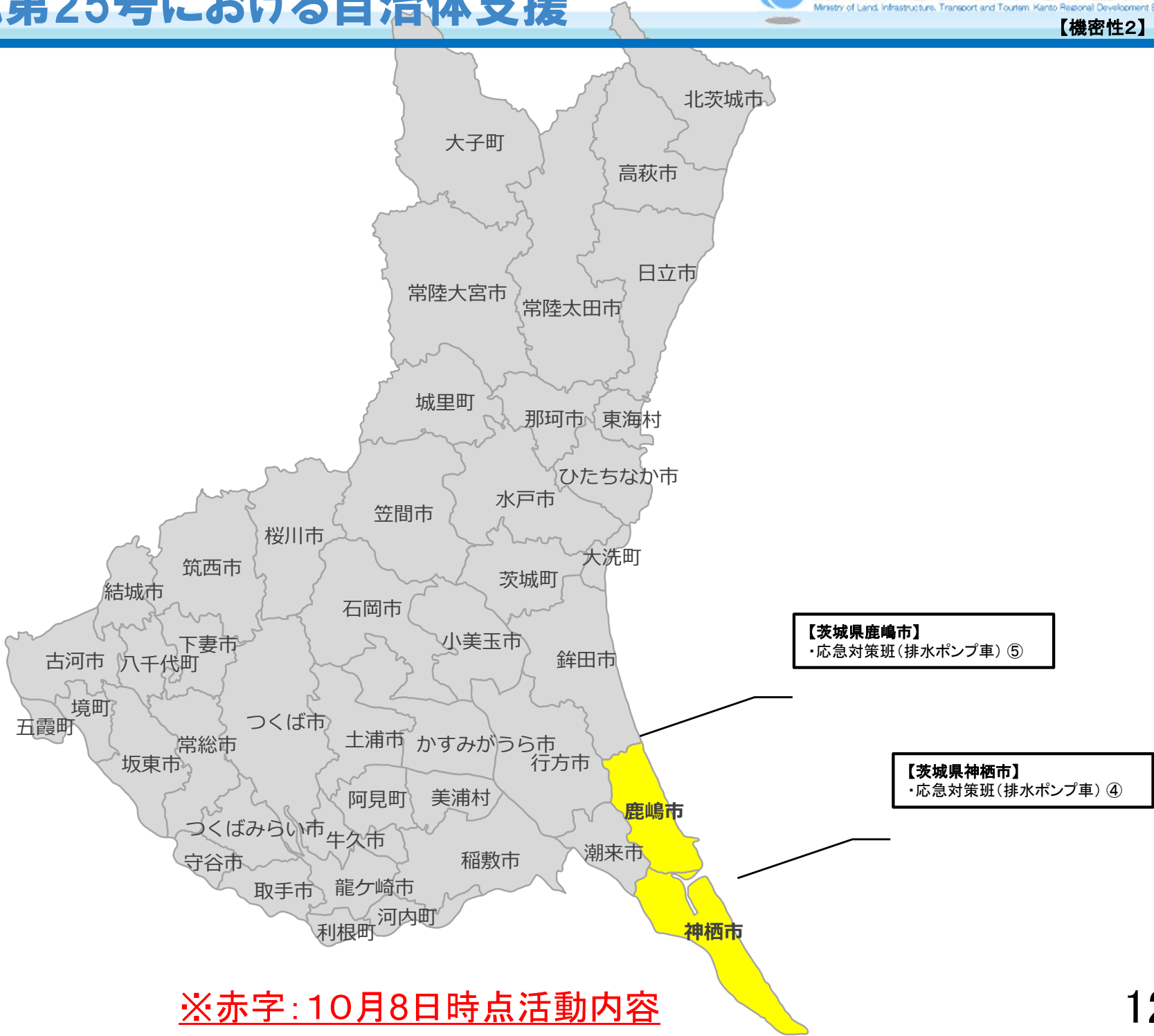
神奈川県

- 【神奈川県】
- ・先遣班②④
 - ・被災状況調査班(広域調査)①
 - ・被災状況調査班(砂防)①②③④
 - ・被災状況調査班(道路)①②



※赤字:10月8日時点活動内容

茨城県



※赤字: 10月8日時点活動内容

台風第25号による影響により、千葉県内で被災が発生しており、千葉県、君津市からの支援要請を受け、TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)を追加派遣

○現在千葉県(君津土木)、君津市、東金市、市原市、長柄町における道路被災箇所の現地調査を7班体制で実施中

○10月8日、被害状況調査結果を取りまとめ、君津市に中間手交、後続班にて引き続き調査を実施予定

現地調査状況



君津市



千葉県(君津土木)



君津市



千葉県(君津土木)

中間手交式の様子(君津市)



台風第25号による影響により、神奈川県内で被災が発生しており、神奈川県からの支援要請を受け、TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)を追加派遣

○9月30日より、三浦市、葉山町における道路被災箇所の現地調査を実施

○現地調査が完了し、10月5日に三浦市長、葉山町長へ法面崩れ等の被害状況の調査結果について手交を実施

現地調査状況



手交の様子(三浦市、葉山町)



『チーム印旛沼』の活動状況

チーム印旛沼 令和9年9月25日設置

1. 設置目的

令和8年台風第25号により堤防の決壊が生じ、広範囲かつ長期的な浸水被害が生じている印旛沼周辺における排水活動並びに決壊した堤防の応急復旧の迅速化を図るため、国、千葉県、水資源機構の連携体制を強化し、

1. 印旛沼周辺の水位を可能な限り下げる

2. 決壊した堤防の応急復旧

3. 浸水箇所における緊急排水

を着実かつ迅速に実施する。

2. 構成員

千葉県 県土整備部 次長
水資源機構 経営企画部 次長
関東地方整備局

河川部 地域河川調整官
統括防災グループ 総括防災調整官

オブザーバー

佐倉市、成田市、印西市、栄町、酒々井町
関東農政局

活動状況

●連絡調整会議

関係機関の3つの対策の進捗状況、課題等を共有

R8.9.25 第1回連絡調整会議

R8.9.29 第2回連絡調整会議

R8.9.30 第3回連絡調整会議

R8.10.1 第4回連絡調整会議

R8.10.2 第5回連絡調整会議

R8.10.5 第6回連絡調整会議

※高い頻度で実施し密な連携を図っている

連絡調整会議を契機に、オブザーバーの流域自治体、関東農政局等の関係者と一体的な排水活動の強化が図られる等、迅速かつ着実な対策の実施に寄与



●WEBサイトやSNSでの一体的な進捗の発信



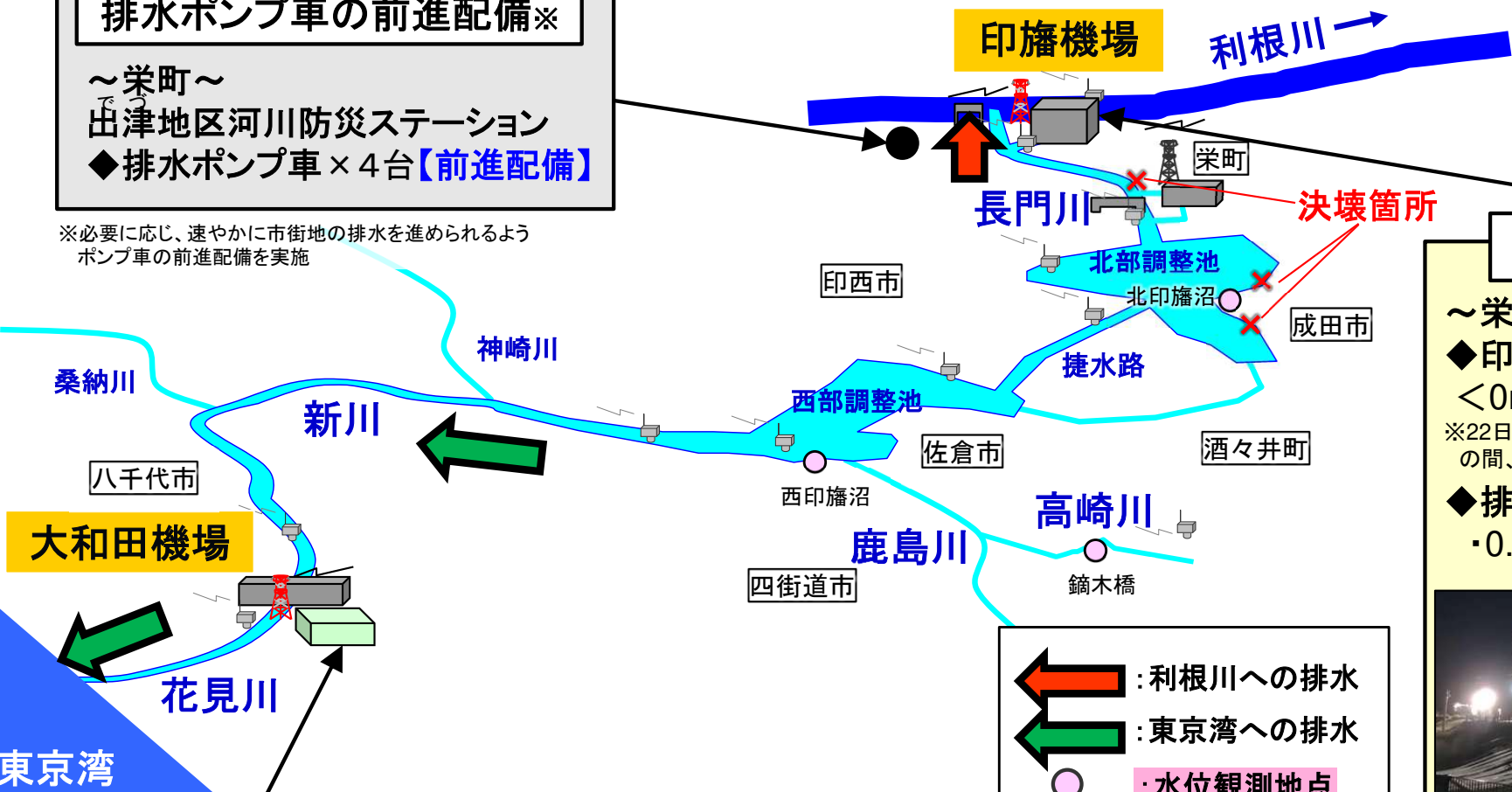
SNSでも#チーム印旛沼で一体感をもって発信

1. 印旛沼の水位を可能な限り低下～チーム印旛沼～【10月8日(木) 15時時点】

排水ポンプ車の前進配備※

～栄町～
出津地区河川防災ステーション
◆排水ポンプ車×4台【前進配備】

※必要に応じ、速やかに市街地の排水を進められるよう
ポンプ車の前進配備を実施



印旛機場
利根川→
栄町
長門川
決壊箇所
北部調整池
北印旛沼
捷水路
成田市
酒々井町
佐倉市
西部調整池
西印旛沼
高崎川
四街道市
鹿島川
錦木橋

利根川に排水

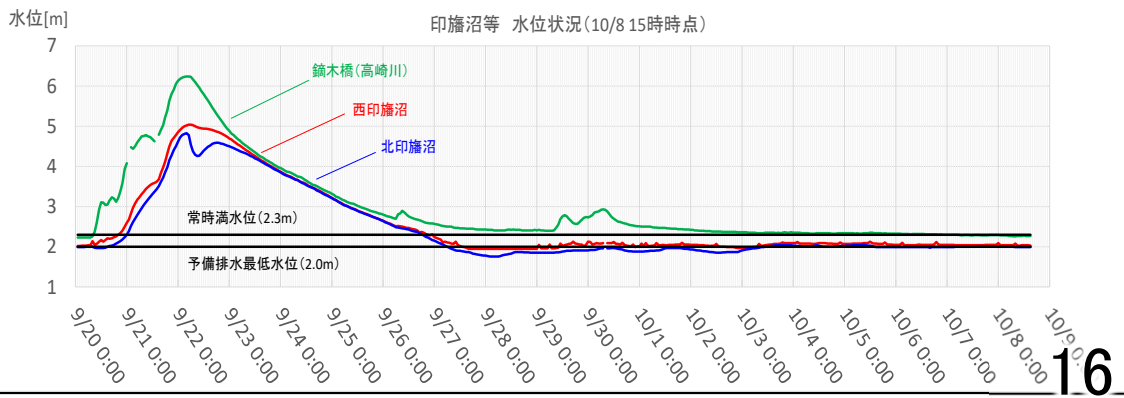
～栄町～
◆印旛機場(水機構)
<0m³/s>
※22日21時～23日7時、23日11時～24時までの間、最大113m³/sで排水(施設能力92m³/s)
◆排水ポンプ車
・0.5m³/s×4台【配備中】



← : 利根川への排水
← : 東京湾への排水
○ : 水位観測地点

花見川に排水

～八千代市～
◆大和田機場(水機構)
<0m³/s>
※22日5時～20時までの間、最大150m³/sで排水(施設能力120m³/s)
◆排水ポンプ車
・0.5m³/s×2台【配備中】
※上記、配備中1台は水資源機構



台風25号 印旛沼における排水状況（10月05日 15時時点）

令和8年9月の台風25号の対応として、
9月17日より予備排水を開始し、これまでに
両機場からの排水で約155百万 m^3 を排水しています。
(予備排水約6百万 m^3 、洪水排水約149百万 m^3)

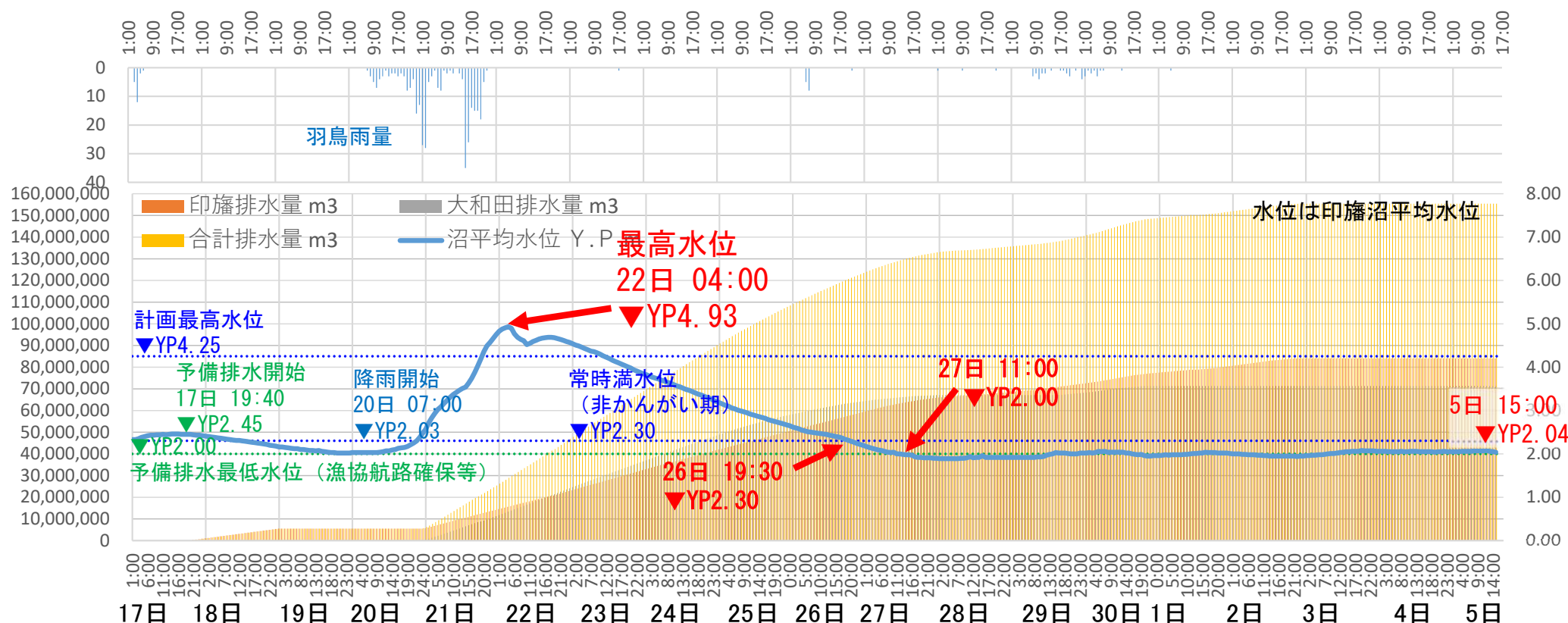


これは、印旛沼7杯分以上に相当します。

(印旛沼貯水量：約19.7百万 m^3 出典：千葉県)

※現在は水位の維持を行うために慎重に排水しています。

※利根川の水位が低い時は印旛水門からの自然排水も併用しています。



2. 決壊した堤防の応急復旧～チーム印旛沼～【10月8日(木) 15時時点】

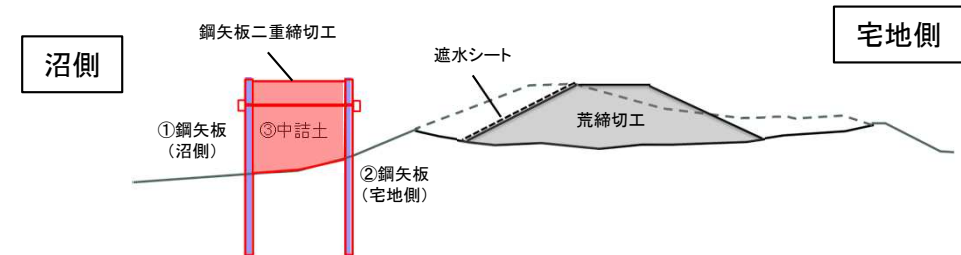
発災日時・場所: 9月22日 5時頃※、①千葉県成田市船形干拓地先、②千葉県成田市下方地先
9月23日13時頃※、③千葉県印旛郡栄町酒直地先 ※については②と③は覚知日時
被災延長・被災概要: ①堤防決壊 L=72.6m ②堤防決壊 L=27.0m(右岸)、L=19.0m(左岸)
③堤防決壊 L=33.2m(右岸)

※堤防決壊延長は、今後変更される可能性あり。

■被災箇所の状況

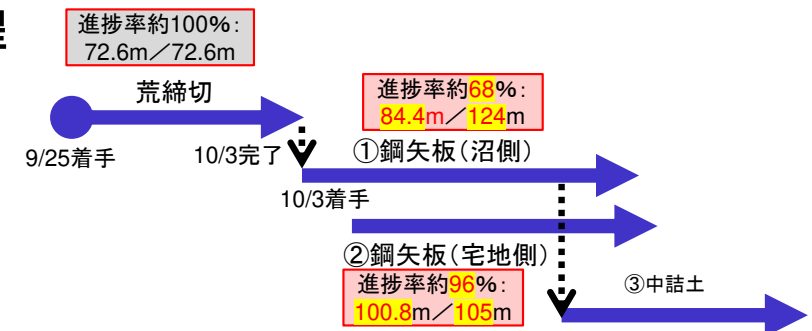


■応急復旧断面図 (決壊箇所①船形地先)

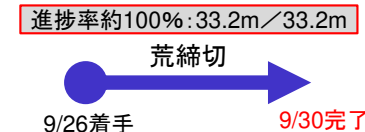


■応急復旧工程

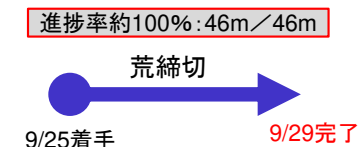
決壊箇所①
印旛沼 (船形干拓)
(L=72.6m)



決壊箇所③
長門川
(L=33.2m)



決壊箇所②
角川集水路
(右岸L=27.0m)
(左岸L=19.0m)



2. 決壊した堤防の応急復旧

～チーム印旛沼～【10月8日(木) 15時時点】
印旛沼(船形干拓)

【工事概要】
決壊した印旛沼の堤防の緊急復旧について、千葉県への要請に基づき技術的支援を実施しており、25日から緊急復旧工事に着手し、早期完了を目指し鋭意進めています。

【施工業者】 鹿島建設(株)

【工事内容】

- ・工事用道路工
- ・荒締切工
- ・鋼矢板二重締切工

【工事経過】

・9月25日(金)	緊急復旧工事着手	
・9月28日(月)	工事用道路工	完了
・9月30日(水)	荒締切工(氾濫を止める)	完了
・10月1日(木)	荒締切工(HWL)	完了
・10月3日(土)	荒締切工(約YP5.0m)	完了
・10月8日(木)	鋼矢板二重締切工(鋼矢板:沼側)	68%
	鋼矢板二重締切工(鋼矢板:宅地側)	96%

【施工位置:成田市船形干拓地先】

利根川
国道464号
堤防決壊
延長72.6m
印旛沼
【撮影:R8.9.22 14時頃】

施工箇所

出典:国土地理院地図を加工して使用

進捗状況

位置図

出典:国土地理院地図を加工して使用

凡例: ■:未施工 ■:施工中 ■:施工完了

緊急復旧断面図

沼側

宅地側

鋼矢板二重締切工

遮水シート

荒締切工

①鋼矢板(沼側)

②鋼矢板(宅地側)

③中詰土

■緊急復旧工程

決壊箇所①
印旛沼(船形干拓)
(L=72.6m)

荒締切

9/25着手

10/3完了

進捗率約100%:
72.6m/72.6m

①鋼矢板(沼側)

10/3着手

進捗率約68%:
84.4m/124m

②鋼矢板(宅地側)

進捗率約96%:
100.8m/105m

③中詰土

現地施工状況

10月8日 8:00 撮影

- 令和8年台風第25号により決壊した印旛沼堤防の緊急復旧工事において、河川防災ステーションの備蓄資材を使用することにより、早期に工事が完了する見込みです(着手から4日程度で荒締切まで完了)。
- 通常、資材の手配・納入には数ヶ月の期間を要することあることから、河川防災ステーションの備蓄資材は復旧工事の早期完成に大きく貢献しています。
- また、河川防災ステーションは、災害発生時には排水作業を行うための排水ポンプ車の待機場所として、緊急復旧を行う基地となります。



※印旛沼周辺をあくぞら号で撮影した画像を基に浸水範囲を
国土地理院にて作成 <速報版> (9/25:緑色 10/6:紫色)
※撮影範囲外の浸水区域は図化できていない場合がある。

- 凡例
- 緊急排水
(市街地⇒印旛沼等) 12台
 - 印旛沼の水位低下
6台
 - その他地域の排水等
12台

船戸大橋[印西市]
30m3/min × 2台 排水完了
印西市役所内に**配備中**



×:堤防決壊 ⊗:機場(機能停止)

■チーム印旛沼(緊急排水等オペレーション)

- ・排水ポンプ車30台の集結が完了
- ・現地対策班(国・県・水機構)による緊急排水を実施



大竹機場
大竹機場周辺(成田市)
10月8日撮影



大竹機場(成田市)
10月6日撮影

- 大竹機場[成田市]
30m3/min × 9台 **稼働中**
- 甚兵衛機場[成田市]
60m3/min × 1台 **稼働中**
- 甚兵衛公園[成田市]
30m3/min × 1台 **稼働中**



■排水ポンプ車の稼働状況
(県内合計 30台)

<配備中・稼働中>

- ・栄町 5台
- ・成田市 11台
- ・酒々井町 1台
- ・印西市 2台
- ・八千代市 2台(1台水機構)
- ・佐倉市 3台
- ・茂原市 2台

<前進配備>

- ・出津(でづ)地区
河川防災ステーション 4台

チーム印旛沼

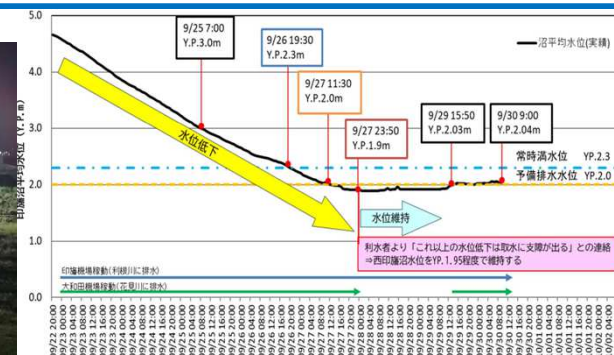
千葉県、水資源機構、関東地方整備局での連携強化を目的として9月25日に結成。
連絡調整会議や現地立ち合い等を通し、関係機関連携を強化し、下記の3本柱の対策を加速化。

印旛沼の水位を可能な限り低下

- ・利根川、東京湾の両方向に排水を実施。
- ・約2日(27日)で平常時の水位YP2.0まで低下
- ・さらに利水者等と調整し、YP1.95mを目安に印旛沼の水位管理を実施。



24時間体制での排水



印旛沼の堤防の緊急復旧

- ・24時間体制で応急復旧を実施し概ね1週間で全箇所荒締切を完了。
- ・引き続き、鋼矢板二重締切の工事を実施。



- ・決壊箇所付近の浸水の解消により、
施工効率が向上、追加の工事用道路を確保



決壊箇所

9月25日



追加の工事用道路 決壊箇所
浸水の解消

浸水箇所の緊急排水

- ・荒締切で印旛沼と内水が縁切りしたことをトリガーに決壊箇所周辺の排水を開始

- ・排水ポンプ車30台が集結
- ・国、県、水機構他関係者合同で現地調査を実施し、ポンプ配置可能箇所の検討に活用。
- ・各機関の排水ポンプの効率的な配置により浸水域の排水を迅速化。



浸水が解消

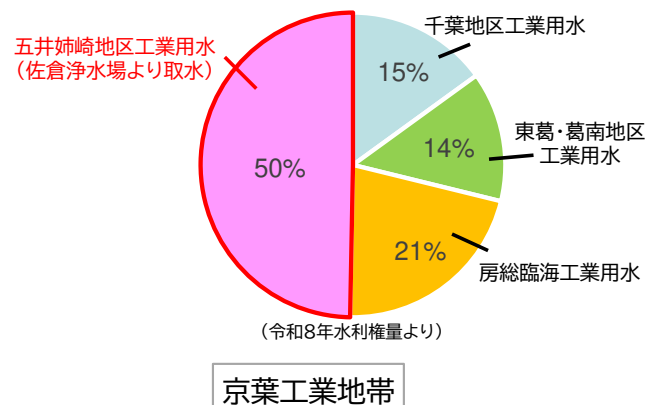
- ・水位低下とともに、決壊口等を通して浸水域から印旛沼へ流出。



千葉県工業用水の水融通について

- 五井・姉崎地区工業用水道は、印旛沼開発事業により確保された水を水源としており、毎秒5m³の水利使用許可を受けている。
- 佐倉浄水場に設置されている5台の送水ポンプが、8月の千葉豪雨に伴う浸水被害、9月の台風25号による浸水被害で全て故障。京葉工業地帯への工業用水の供給に重大な支障をきたしている。
- 緊急的対応として、国、千葉県、水資源機構の連携により取水地点を変更することで迅速に対応。

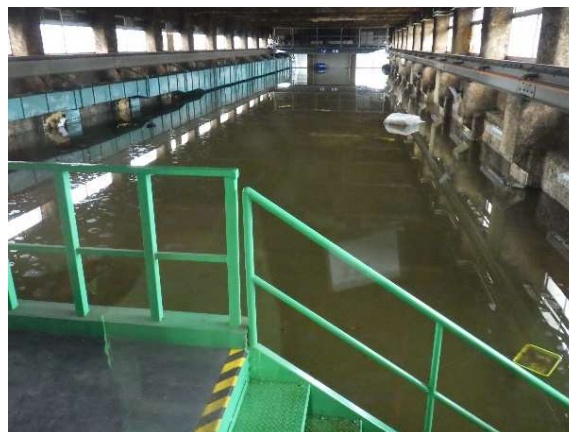
千葉県工業用水の利根川からの許可割合



佐倉浄水場の送水ポンプ(5台)



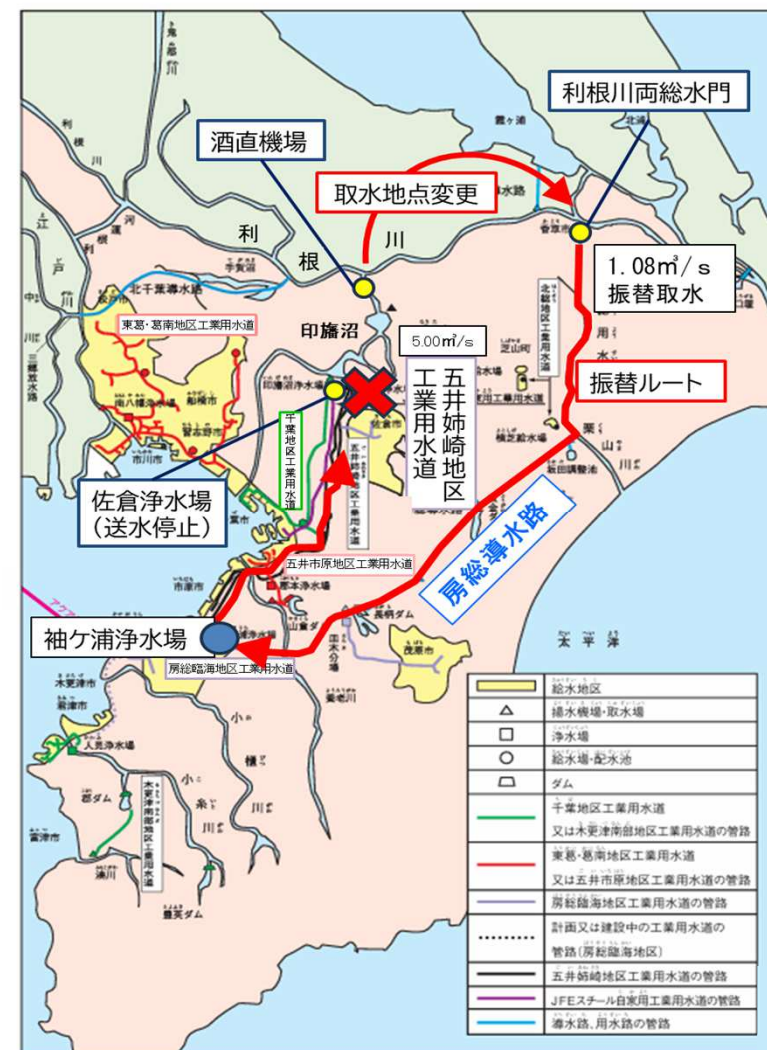
平常時



台風第25号により浸水

千葉県企業局提供写真

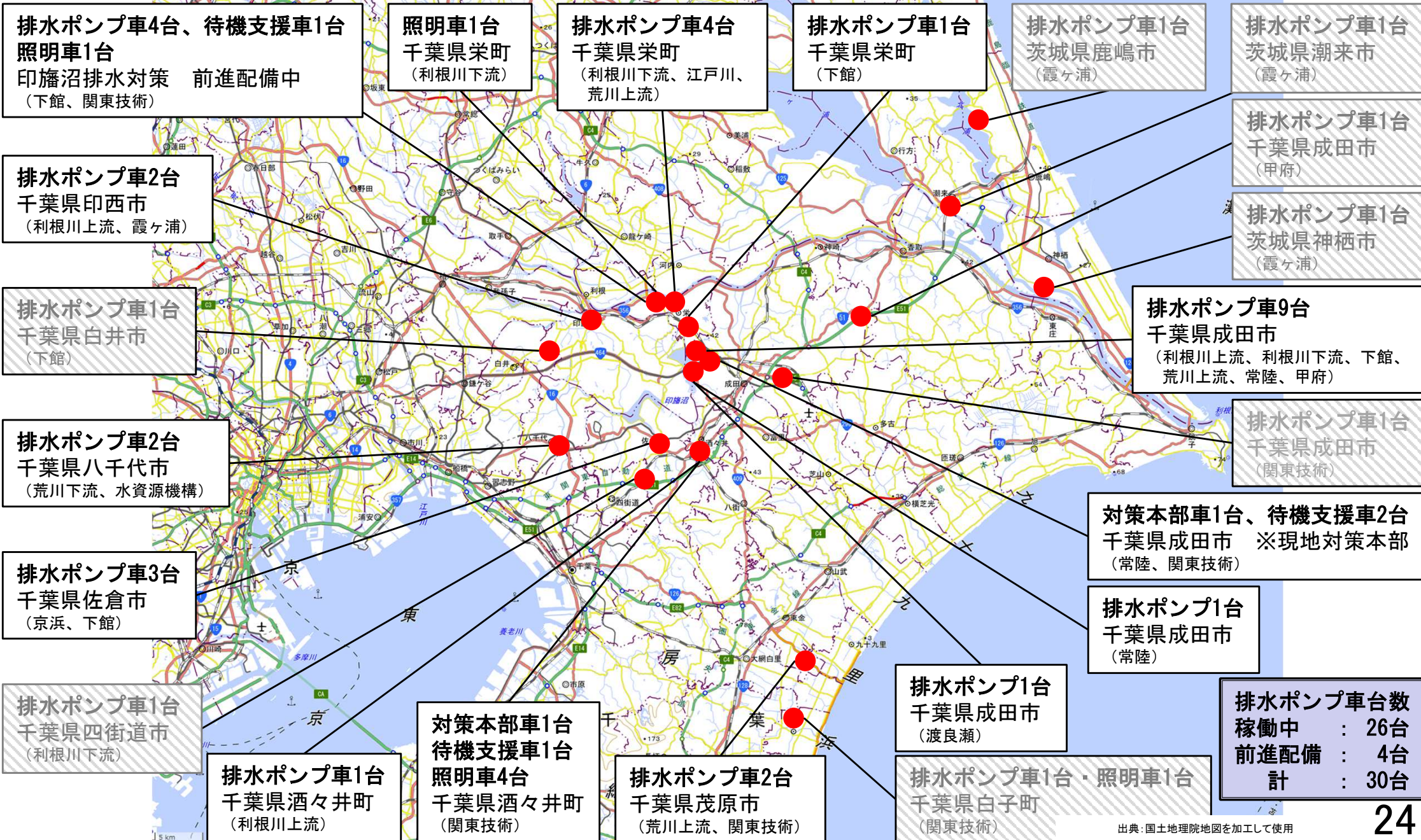
振替経路図



平成20年4月版佐倉浄水場パンフレット(千葉日報社提供)より

災害対策車両の派遣状況(10/8時点)

○自治体からの要請を受け、災害対策用機械を派遣し、復旧活動を支援





成田市(大竹機場)



栄町



印西市(船戸大橋)



成田市(大竹機場)



出津河川防災ステーション
前進配備(9/23時点)



酒々井町

酒々井町緊急排水 進捗状況【10月8日15時時点】

【関東地整広報X】で緊急排水の対応状況を配信中！

https://x.com/mlit_kanto_koho/status/2107635533862383831



位置図

拡大図



出典: 国土地理院地図を加工して使用

- P 国交省ポンプ (最大15m³/分)
- P 酒々井町ポンプ (最大0.4m³/分)
- 水位計設置箇所 (A地点、B地点)

酒々井町馬橋地先

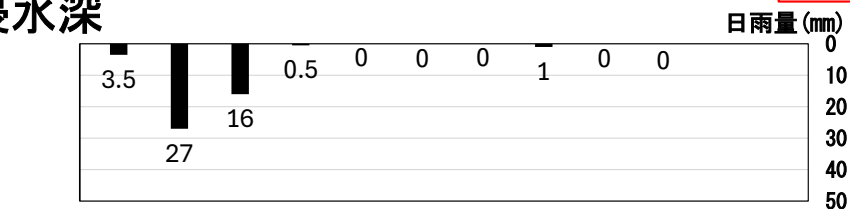
位置図

排水ポンプ車設置状況



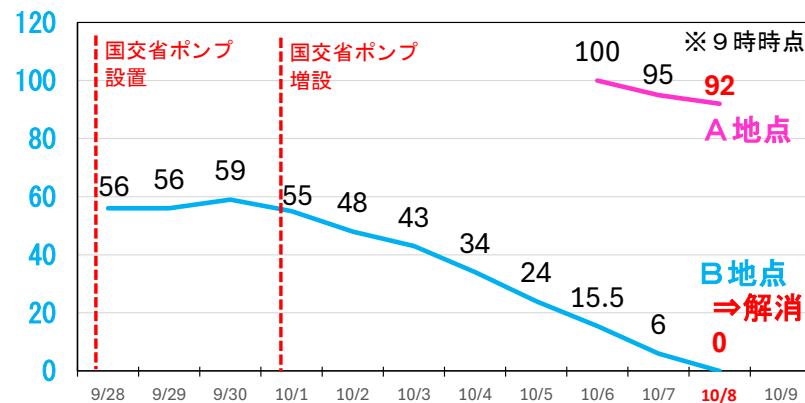
10月7日撮影

浸水深



※気象庁 地点 佐倉

浸水深 (cm)



※酒々井町ポンプが9月21日より稼働しています
 ※周辺の浸水箇所の中で最も深い場所に水位計を設置したものではないため、
 浸水範囲内の最大浸水深を示したものではありません
 ※A地点は、双眼鏡による観測のため、誤差を含んでいる可能性があります

浸水状況

A地点



10月6日16時撮影

水位計

92cm



10月8日9時撮影

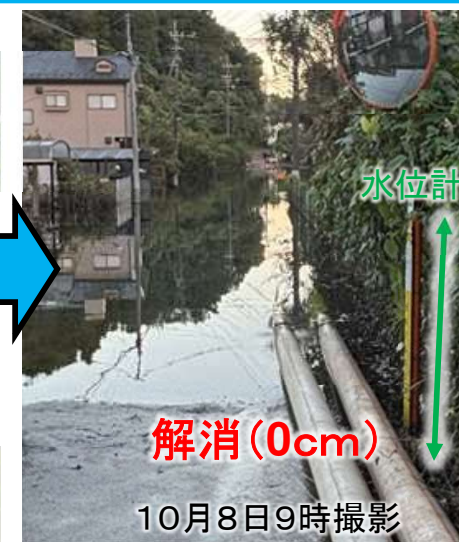
B地点



9月28日8時撮影

水位計

解消 (0cm)



10月8日9時撮影

○台風第25号の影響に伴い発生した停電・通信障害への対応として、9月24日に「災害時における電力・通信の復旧に向けた関東地区連絡調整会議」を設置。

○関係機関と連携し、ライフラインの早期復旧に向け道路啓開を必要とする箇所や対応状況を共有・確認。

■開催日時

第1回 9月24日(木)

第2回 9月28日(月)

第3回 10月 2日(金)

■参加メンバー

経済産業省(関東東北産業保安監督部)

総務省(関東総合通信局)、

国土交通省(関東地方整備局道路部、河川部、千葉国道)

千葉県、神奈川県、千葉市、

東京電力PG、NTT東日本

TEC-FORCE:千葉県内の道路啓開作業

国土交通省 資料-1
関東地方整備局 道路部



※水道施設への通電に支障となっている倒木を除去

TEC-FORCEは、一般社団法人日本建設業連合会とともに、停電及び断水の原因となっている道路被災箇所の道路啓開に着手し、10月1日までに、長南町、袖ヶ浦市、市原市の3箇所の道路啓開が完了しました。

※一般社団法人日本建設業連合会:(株)熊谷組、(株)鴻池建設、東急建設(株)、東洋建設(株)、西松建設(株)(50音順)



○千葉県ライフライン復旧に関するプロジェクト会議

関東地区連絡調整会議で確認した道路啓開箇所について、千葉県、国、電力事業者自衛隊等による現地調整体制として9月25日に設置。

■開催日時

第1回 9月25日(金)

第2回 9月28日(月)

- 千葉県内で停電や断水が長期化しており、県からの支援要請を受け、TEC-FORCEを派遣
- 9月25日は千葉県、日本建設業連合会((株)鴻池組、東急建設(株)、東洋建設(株)、西松建設(株))とともに、停電の早期復旧に向け、道路啓開の実施箇所等を調整
- 9月26日より千葉県、日本建設業連合会、東京電力とともに、現地調査を実施
- 9月27日より水道施設の停電解消に必要な道路啓開に向けて、千葉県、日本建設業連合会(熊谷組)、自衛隊、東京電力とともに現地調査や打ち合わせを実施

9月25日



道路啓開の実施箇所等の調整状況

9月26日



現地調査状況

9月27日



現地調査状況



道路啓開の実施箇所等の調整状況



現地調査状況



関係者との打ち合わせ状況

防災ヘリによる広域調査

○広域調査として、あおぞら号(防災ヘリコプター)による調査を計5回実施。調査にあたっては東京都・千葉県・神奈川県から要請を受けた個所を中心に対応した。



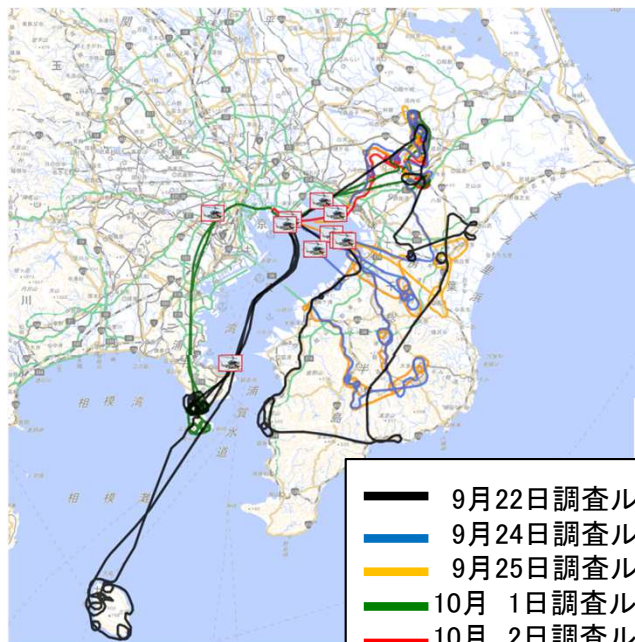
① 東京都大島町



神奈川県三浦市



千葉県



- 9月22日調査ルート
- 9月24日調査ルート
- 9月25日調査ルート
- 10月 1日調査ルート
- 10月 2日調査ルート



① 東京都大島町 9/22



② 神奈川県三浦市 9/22



③ 千葉県印西市 印旛沼 9/22



④ 千葉市佐倉市 総武本線佐倉駅
鹿島川 9/22



⑤ 千葉市緑区 生実本納道路9/22

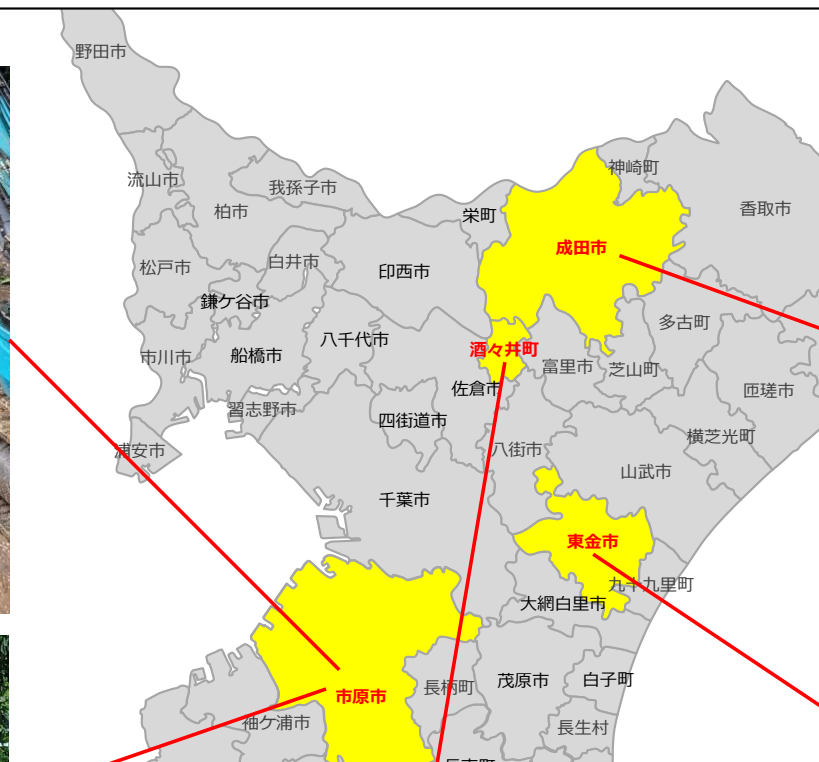


⑥ 千葉県袖ヶ浦市 内房線姉ヶ崎
駅～長浦駅 9/22

TEC-FORCEパートナー活動状況(日建連)

OTEC-FORCEパートナー(鹿島建設、東洋建設、東急建設、西松建設、鴻池組、熊谷組、奥村組)と連携し、復旧活動等を実施

○民間企業の技術力・機動力を最大限活用し、被災自治体に対し、緊急復旧や道路啓開等を迅速に実施



○TEC-FORCEパートナー(パシフィックコンサルタンツ、基礎地盤コンサルタンツ、建設技術研究所)と連携してドローン調査等を実施

○民間企業の技術力・機動力を最大限活用し、被災自治体に対し、被災状況調査等を迅速に実施



OTEC-FORCE予備隊員(災害時に非常勤の国家公務員として採用)と連携して被災地で被災状況調査を実施

三浦市での被災状況調査

南房総市での被災状況調査

台風第25号に伴う千葉県交通マネジメント検討会

- 台風第25号に伴う豪雨直後、道路の通行止めやJR内房線の運休等を踏まえ、円滑な人流・物流を確保するため、有識者、千葉県、JR東日本、NEXCO東日本等の関係機関と連携し、交通マネジメント検討会を開催。
- 周辺道路の交通状況のモニタリングを実施し、迂回路案内や時差出勤など交通分散を促す情報提供を実施。

■開催日時

第1回 9月23日(水)
第2回 9月25日(金)

■参加メンバー

有識者(赤羽弘和(千葉工業大学教授)
桑原雅夫(東京大学名誉教授))
関東地整、関東運輸局、千葉県、千葉市、
NEXCO東日本、JR東日本、
千葉県タクシー協会、日本道路情報センター 等



国土交通省 関東地方整備局... 2日

【台風第25号に伴う千葉県交通マネジメント検討会を開催】台風25号に伴う豪雨の影響により、JR内房線の姉ヶ崎駅～木更津駅間の運転を見合わせております。出発前は交通情報を確認するとともに、テレワークや時差出勤など交通分散にご協力をお願いします。

(関東地整 道路部Xより 9月25日(金))

■情報発信内容【9月25日(金)の例】

印旛沼周辺の道路通行止め

国土交通省
関東地方整備局

- 台風第25号に伴う豪雨により印旛沼周辺において大規模な浸水が発生し、周辺道路の通行止めを実施。
- 迂回路への案内や周辺の交通状況について、関係機関と連携して情報提供を実施。



JR内房線一部区間(姉ヶ崎駅～木更津駅)の運転見合わせ

国土交通省
関東地方整備局

- 台風第25号に伴う豪雨により、JR内房線姉ヶ崎駅～長浦駅間において、線路内での電化柱傾倒・土砂流入が発生し、姉ヶ崎駅～木更津駅間の運転を見合わせ。
- 復旧作業の長期化が見込まれるため、28日(月)以降、JR東日本がバスによる代行輸送を検討。
- 時差出勤も含めた交通分散や周辺の交通状況について、関係機関と連携した情報提供を実施。

